

中心市街地活性化へ向けたこれまでの取り組み

中心市街地活性化へ向けた取り組みをこれまで着実に進めてきました。そして、市民と商業、行政が一体となり、議論や作業（ワークショップ）をしながら、TMO構想をまとめました。

- こうした中心市街地の衰退の状況を受け、筑紫野市では商業・文化・交通機関の集まる、大切な「筑紫野市の顔」として活気を取り戻し、魅力的な中心市街地をつくるために、平成14年度に中心市街地活性化基本計画、さらに活性化へ向けた取り組みをスタートさせています。
- 平成16年度には「中心部活性化のための市民提案事業」を実施し、市内全世帯を対象にした市民意見の募集を行い、ワークショップ、活性化フォーラムを開催し、中心部の活性化に対する市民の提案を「活性化プロジェクト提案」としてまとめました。

- そして今年度、平成17年度にはその活性化プロジェクト提案を受けて、商店街毎の活性化へ向けた基本的な方向性を明確にし、さらに、市民と商業者の協働によるプロジェクト推進の検討組織を立ち上げて、中心市街地全体としての活性化の取り組みを「TMO構想」としてまとめました。

<第1回商店街別ワークショップ>



<第2回商店街全体ワークショップ>



<第1回市民参加ワークショップ>



■中心市街地に関わるこれまでの経緯と検討の流れ

